

小児インフルエンザ患者様の情報の研究利用についてのお知らせ

この度、京都中部総合医療センター小児科では、「新規抗インフルエンザ薬ゾフルーザの小児における治療効果、安全性についての検討」を実施することになりました。

この研究の目的は、新規抗インフルエンザ薬ゾフルーザの小児における治療効果、安全性について検討を行い、今後のインフルエンザの治療方針に役立てることです。

この研究のため、2018-2019年シーズンのインフルエンザ流行期間（2018年12月から2019年5月頃）に当院で診療させていただいた方の調査を行います。対象となるのは0-15歳のインフルエンザと診断された患者様です。調査項目は医学的な情報（予防注射接種歴、既往歴、合併症の有無、治療経過等）が中心です。集められた調査票はこの研究のみに用いられ、当院の研究登録事務局に集められますが、患者様のお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査した情報は本研究責任者の下で厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。その際にも、研究に参加した患者様の個人情報を守られますのでご安心ください。

この研究を実施するにあたり、研究者が公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けていることはありません。

また、患者様の情報を研究に利用することを承諾されないご家族や代理の方等は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上不利な扱いを受けることは一切ありません。

この研究に関する資料をご覧になりたい場合は個人情報保護や研究に支障のない範囲内で可能です。資料に関すること、またはご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

平成 30 年 12 月

京都中部総合医療センター小児科
担当医師 末松 正也
連絡先 0771-42-2510